

科目名	コンピュータ概論		担当教員	船越 紫	
単位	2単位	講義区分		ナンバリング	ED2MC0102
期待される学修成果	基礎教養 教科教育				
アクティブ・ラーニングの要素	該当なし				
実務経験					
実務経験を生かした授業内容					
到達目標及びテーマ	数学ソフトの基本を理解する。特に表計算、数式処理、幾何学、関数グラフなどのツールも活用した教材の作成や自らの数学の理解の補助としての活用法の習得を目指す。				
授業の概要	数式処理ソフトを使用して多項式・関数・極限・微積分など計算法を順を追って学び、さらにそれらの計算法の問題解決への活用法を学習する。				

授業計画	
第1回	数式処理ソフトの操作の基本, 数の扱い
第2回	数の計算
第3回	演算
第4回	厳密値と近似値
第5回	多項式
第6回	有理式の演算
第7回	関数の処理の基本・関数の定義とグラフ
第8回	級数の和
第9回	級数の和, 無限級数
第10回	方程式
第11回	方程式の解法
第12回	微分法, 導関数, グラフ
第13回	微分法, 高階導関数
第14回	積分法
第15回	応用

事前学修	2時間	各回のテーマ（多項式の計算、関数等）について、1年次までに学習した内容を復習しておくこと。
事後学修	2時間	各回の内容を整理して疑問点は質問できるようにしておくこと。PCを利用した復習を積極的に行うこと。
フィードバックの方法	講義中に課す課題や試験・レポートの添削、解説の公開を通して問題点の指導を行う。	

成績評価方法	割合 (%)	評価基準等
レポート	60%	数学の問題の解決に数式処理ソフトが活用できるかについて出題し評価する
上記以外の試験・平常点評価	40%	学んだ内容に関する課題もしくは小テストを実施し評価する
定期試験	0%	
補足事項		

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
特になし	なし	なし	なし	なし
参考資料				